



稲小だより

鎌倉市立稲村ケ崎小学校 学校だより

令和7年度 第5号 (R7.10)

校長 泉 政 人

人から人へ受け継がれる「平和」のリレー

先日、「ピースランという催し物に参加しませんか」というお知らせが鎌倉市から届きました。ピースランは、平和のシンボルである「ピーストーチ」を手から手へとつなぎ、平和と友情を育む国際的なイベントで、31年前の開始以来、150か国以上を訪れています。今回は鎌倉にもやってくるということで、稲村ケ崎小学校も参加することにしました。世界各国の方々が、火のついたトーチを手に走ります。今回の日本でのピースランは京都からスタートし、全国を巡っているとのことでした。イベント当日は、外国の方々とふれ合いながら、歌を聴いたり、クイズに挑戦したり、トーチに触れたり、子どもたちにとって貴重な体験となりました。今回は、2年生の児童がこのイベントに参加しました。

私たち教職員にとって、嬉しい瞬間は、子どもが成長していく姿を目にすることです。それは学力の向上だけではありません。「感じる力」「考える力」「人を信じる力」など、心の成長を感じたとき、私たちの胸には喜びと感動が広がります。

ピースランの翌日、担任の先生が日記帳を手に校長室に来ました。「校長先生、ちょっといいですか？ 子どもが書いた日記がとても良くて…」そのページには、「ピースラン」に参加した感想が、自分の言葉で丁寧に綴られていました。文法や句読点の使い方はまだ発展途上かもしれませんが、そこに込められた心の声は、ちゃんと私にも届きました。

きょうは、ピースランをやりました。 いろんなくにの人がいて ほんとにモンゴルとかにっぽんとかあめりかとかの人たちが ほんとにいろいろなとうい(とおい)とこからきてくれる 学こうでこんなきかいなかなかないから こういう人たちがちきゅうをへいわにできるかはわからないけど ああやってちきゅうもせかいもだいじにしてる人からきいたとき じぶんのこころもへいわになったきがします。

いかがでしょうか。この文章から、何かを感じていただけでしょうか。この児童は、国を越えて集まってくれた人々の姿や言葉を通して、「世界にはいろんな人がいる」と気づきました。そして、その人たちの想いから「地球や世界を大切にしている」という思いを受け取り、自分の心が温かく、平和な気持ちになった——それを、自分の言葉で綴ってくれたのです。たった一つの出会いが、子どもの中に「平和の火」をともしることがあります。その火は目に見えないかもしれませんが、こうして感じた



ことを言葉にして日記として残すことで、炭火のように心の奥に灯り続けるのだと感じました。「こういう人たちがちきゅうをへいわにできるかはわからないけど」と、少し大人びた視点で現実を見つめながら、「じぶんのこころもへいわになったきがします」と締めくくっているその姿に、素直な感性と揺れ動く豊かな心が表れています。大人になると、「世界平和」や「国際理解」という言葉が、どこか現実味のない理想に聞こえることもあるかもしれませんが、子どもたちはまっさらな心で人と向き合い、目の前の出来事をそのまま受けとめ、深い学びを得ています。学校が、さまざまな国や文化に触れられる機会を届け、「楽しいイベント」

としてだけでなく、「心の学び」として受け止めてもらえたことを、私たちも嬉しく思います。



日記を手に担任の先生が校長室に来た時、先生の表情には教え子の成長の感動と喜びがにじんでいました。こうしたやりとりが、職員室では日常的に交わされています。平和は、一人の力でつくれるものではありません。ですが、一人ひとりの「平和を感じる心」こそが、その第一歩だと、私はこの日記から教わりました。こうして、「平和の火のリレー」は、国から国へ、世代から世代へと、静かに受け継がれていくのでしょうか。これからも、子どもたちの小さな気づきや心の動きを大切にしながら、共に歩いていける学校でありたいと思います。

ハチマキをいただきました

このたび、PTAの皆さまから、児童が運動会のリレーで使用する新しいハチマキを寄贈していただきました。長年使い続けてきたハチマキは、色褪せたり傷んだりしていたため、今回の新調は、子どもたちにとってとても嬉しい出来事となりました。運動会はもちろん、学年活動や学校行事など、子どもたちが力を合わせて頑張る場面で、ハチマキは「気持ちを一つにする」ための大切な道具です。新しいハチマキを身につけることで、子どもたちの表情も自然と引き締まり、心機一転、より前向きな気持ちで活動に臨むことができることでしょう。こうした形で、子どもたちの活動を支えていただくことに、教職員一同、心より感謝申し上げます。PTAの皆さま、ありがとうございました。

笑顔あふれる第74回市民運動会

先日、第74回市民運動会が第二グラウンドにて開催されました。前日の雨がうそのように、当日は気持ちの良い秋晴れ…とまでとはいかない曇り空でしたが、暑すぎることもなく、まさに絶好の運動会日和となりました。稲村ヶ崎小学校からも、児童の皆さん、そして保護者の皆さまが多数参加し、大活躍。競技にも応援にも熱が入り、会場は終始、笑顔と拍手に包まれていました。

私自身も競技に参加させていただきました。実は、数十年ぶりの徒競走…。さらにリレーにも走らせてもらいました。走っている最中は青春を感じたのですが、翌日からしばらく筋肉痛とのお付き合いとなりました。それでも、身体を動かす楽しさ、地域の方々と一緒に過ごすひとときの温かさを改めて感じた一日でした。

朝早くから準備・運営にご尽力くださった地域の皆さま、本当にありがとうございました。運営に携わっていた方々の中でも、若い世代の方々が中心となって爽やかに進行していた姿が特に印象的でした。ここでもまた、人から人へ受け継がれている様子を見ることができ、地域の力強さを感じました。おかげさまで、心も体も晴れやかな、素敵な運動会となりました。



11月の主な行事予定

※変更する場合があります。

7(金)稲小まつり(短縮)

12(水)鎌教研のため給食後下校

13(木)たてわり活動

14(金)地震発生想定避難訓練

18(火)朝会 クラブ活動

20(木)5年日産社会科見学

21(金)地震発生想定避難訓練予備日

26(水)1・2年新江ノ島水族館遠足

27(木)学校へ行こう週間

28(金)学校へ行こう週間